



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319

FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和 5 年 4 月 6 日
令和 5 年度 1 号

チーム住吉

校長 木下 和紀

春の日差しがきらめく4月、新1年生66名を迎え、全校児童434名、難聴言語通級指導学級「きこえとことばの教室」の児童も含め、令和5年度の府中市立住吉小学校がスタートしました。新1年生の保護者の皆様、在校生の保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

今年度も、学校教育目標の「学校や郷土を愛し、知・徳・体の調和のとれた『誇りのもてるふるさと府中を創り、世界に活躍する府中っ子』を育成する」ことを目指し、「かしこく」「やさしく」「たくましく」を重点として、保護者、地域の皆様と協力しながら「地域協働の学校」を目指していきます。引き続き保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、住吉小学校では、今年度「チーム住吉」を合言葉に教育活動を進めていきます。「チーム住吉」は、教職員が一つのチームであることを意識し、一丸となって教育活動を進める決意です。先日のWBCの日本チームでは、全ての選手が勝利を目指し、それぞれの役割を自覚し、自分の役割に徹していました。また、不調である選手を気遣い、励まし、助け合うという意識をチーム全体がもっていました。「チーム住吉」でも、それぞれの強みを活かし、弱みはチームとして補い合いながら進めます。また、困ったことや悩んでいることを一人で抱え込まず、みんなに気軽に相談でき、ともに取り組んでいくことを目指します。そして、「チーム住吉」は、教職員のみではなく、児童、保護者、地域もチームの一員として考えていきます。「チーム住吉」全員が同じ目標に向かい、協力して取り組んでいきたいと考えます。

先日、歴代のPTA会長の方々と話をする機会がありました。皆さん、「住吉小学校の応援団である」「いつでも協力するから」と言ってくださいました。また、ある地域の方は、児童が地域の中で行った行動にとっても感動されて、学校まで報告に来られました。昨年度は、地域の方から児童が教えてもらう「放課後算数教室」が再開でき、参加した児童は毎回楽しそうに算数を教えていただいていた。地域の方の「読み聞かせ」についても、再開の方向で打ち合わせを進めています。青少対主催の「ちびっ子相撲大会」も計画されているようです。住吉小学校の強みである「地域の方の協力」で、児童の教育活動を充実させ、未来に希望をもち、自分に自信のある住吉っ子を育てていけるように、「チーム住吉」がんばりましょう。

